

CHECKERED COIL

縞コイル



東京製鐵株式会社



製鐵の未來を創造する。

東京製鐵は、最新の電気炉設備を活用し、
国内で発生する鉄スクラップの資源循環促進と
低炭素社会を実現するために努力して参ります。
今後も、品質向上と技術開発に取り組み続けますので、
お客様には当社製品の一層のご愛顧を
宜しくお願い申し上げます。

【縞コイル】

当社の「縞コイル」は、45°の縞目を持ち、

滑り止め効果に優れております。

各種建築物の床面、階段など

様々な分野に使用されております。

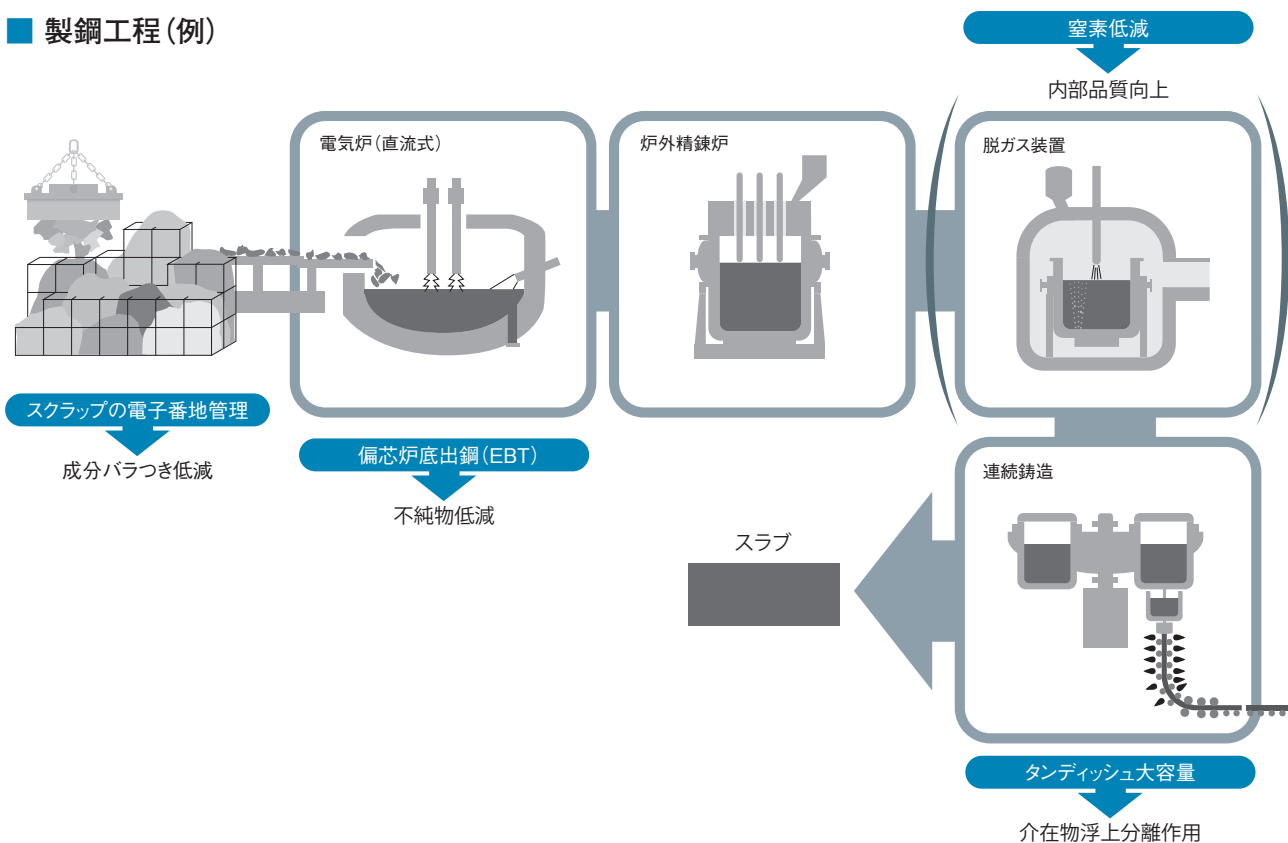
是非、東京製鐵の「縞コイル」をご用命ください。

CONTENTS

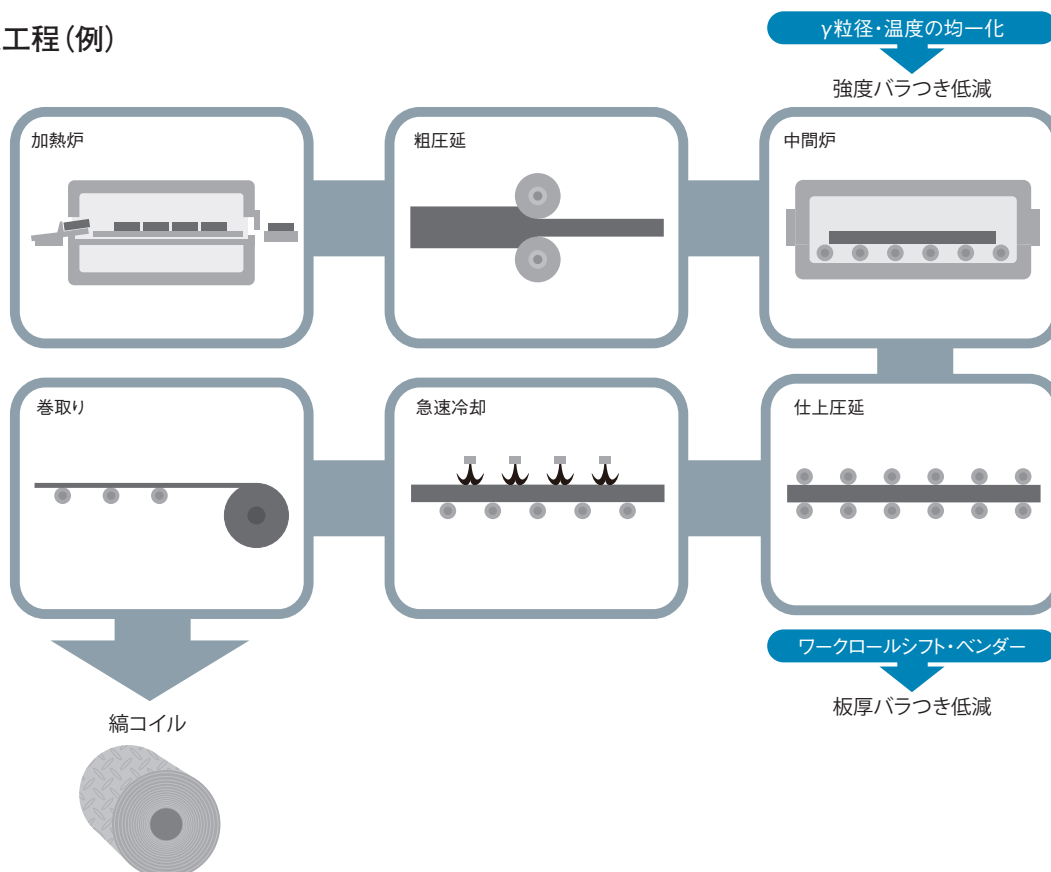
製造工程	2
化学成分及び機械的性質	3
形状図・ラベル	4
製造可能範囲	5
寸法許容差	6

製造工程

■ 製鋼工程 (例)



■ 圧延工程 (例)



化学成分及び機械的性質

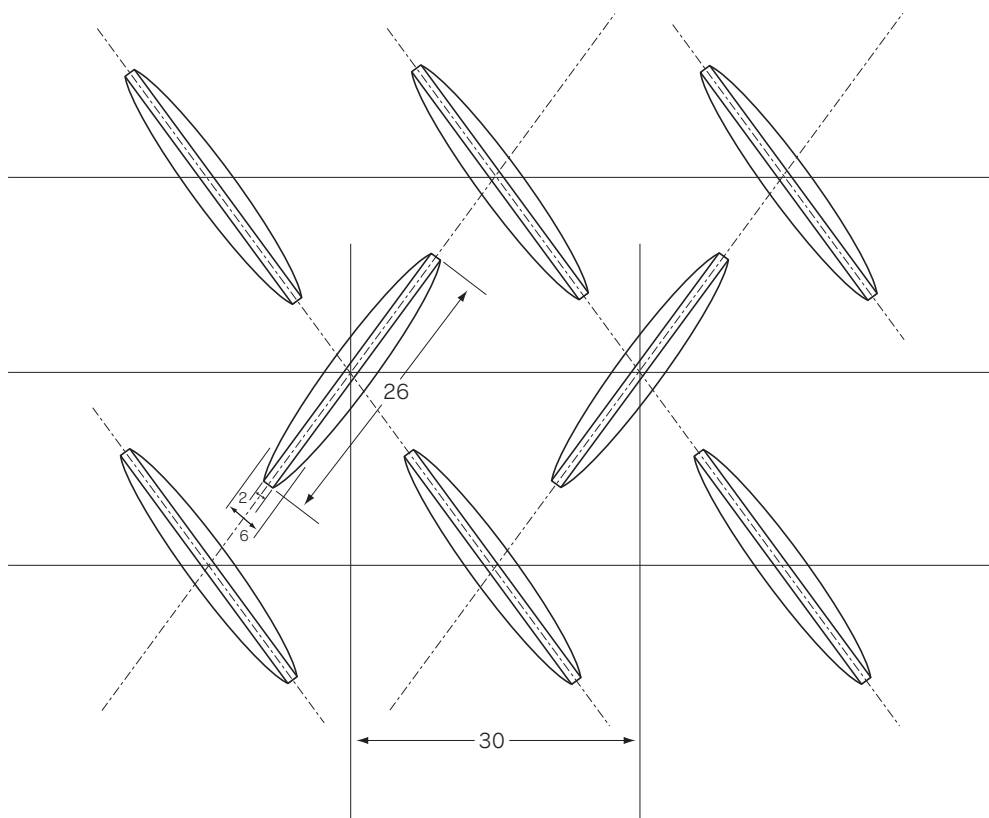
種類の記号	化学成分 (%)					機械的性質								
	C	Si	Mn	P	S	引張試験*3						曲げ試験		
						降伏点または耐力 (N/mm ²)		引張強さ (N/mm ²)	伸び			曲げ角度	内側半径	試験片
						鋼材の厚さ*1 (mm)			鋼材の厚さ*1 (mm)	試験片	%			
16 ≤ t	16 < t ≤ 40													
TCP-SS	-	-	-	0.050 以下	0.050 以下	245 以上	235 以上	400~510	t ≤ 5.0 5.0 < t ≤ 16 16 < t ≤ 50	5号 1A号 1A号	21以上 17以上 21以上	180°	厚さの 1.5倍	1号*2
TCP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- * 1 . 試験片採取位置の厚みとする。
 - * 2 . 厚さ5mm以下の曲げ試験には、3号試験片を用いることができる。
 - * 3 . 引張試験は、縞の部分を切削した後の値を示す。
- 備考. 必要に応じて上表以外の合金元素を添加してもよい。

[質量]

標準厚さ (mm)	2.3	3.2	4.5	6.0	8.0	9.0	12.0	16.0	19.0
単位質量 (kg/m ²)	19.73	26.79	36.99	48.77	64.47	72.32	95.87	127.3	150.8

■ 縞目形状・標準寸法



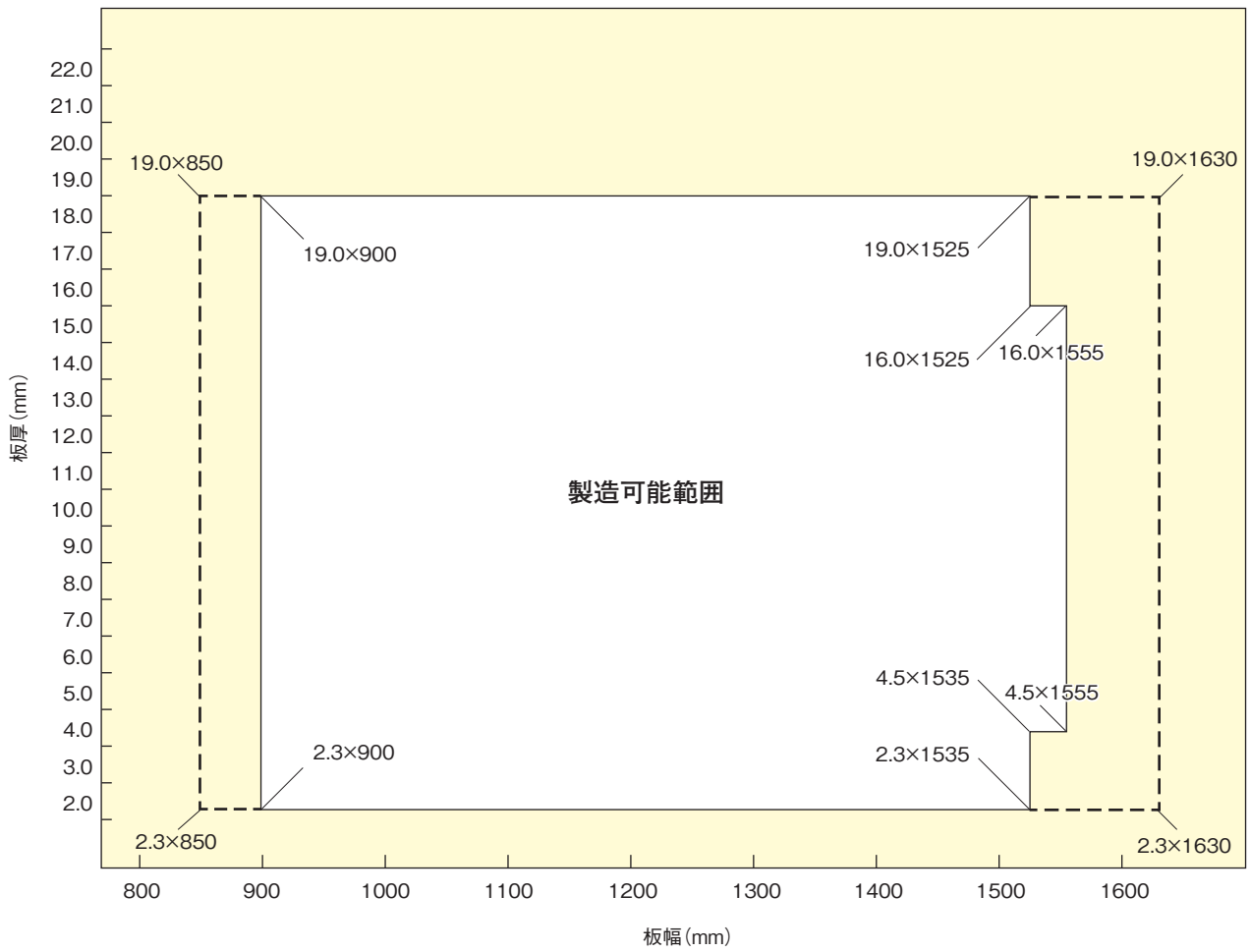
■ ラベル(例)



【記載事項】

- ・ 製品名
- ・ 寸法(板厚×板幅)
- ・ コイル質量
- ・ 製鋼番号
- ・ コイル番号

製造可能範囲



備考: ご注文の際は(板厚×板幅)をご提示ください。

備考: 規格・用途によって製造可能範囲(点線部を含む)が変わりますので、ご相談ください。

寸法許容差

■ 厚さの許容差 TCP-SS、TCP

単位:mm

厚さ \ 幅	1600未満	1600以上 2000未満
1.25未満	±0.16	—
1.25以上 1.60未満	±0.18	—
1.60以上 2.00未満	±0.19	±0.23
2.00以上 2.50未満	±0.20	±0.25
2.50以上 3.15未満	±0.22	±0.29
3.15以上 4.00未満	±0.24	±0.34
4.00以上 5.00未満	±0.45	±0.55
5.00以上 6.30未満	±0.50	±0.60
6.30以上 10.0未満	±0.55	±0.65
10.0以上 16.0未満	±0.55	±0.65
16.0以上 25.0未満	±0.65	±0.75

備考：厚さの測定箇所は、ミルエッジの場合縁から25mm以上内側の任意の点、カットエッジの場合縁から15mm以上内側の任意の点とする。

備考：コイルの両端の正常でない部分には適用しない。

■ 幅の許容差

単位:mm

幅	630以上 1000未満	1000以上 1250未満	1250以上 1600未満	1600以上 2000未満
(ミルエッジ) 鋼帯及び鋼帯からの切板	+25 0	+30 0	+35 0	+40 0

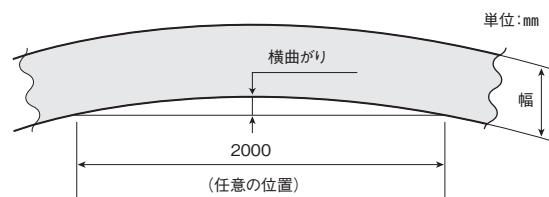
■ 鋼帯の横曲がり

鋼帯の横曲がりの最大値は、下記表によるものとし、鋼帯の曲がりの適用は右図による。

ただし、鋼帯の横曲がりの測定については、注文者の要求がある場合に行う。

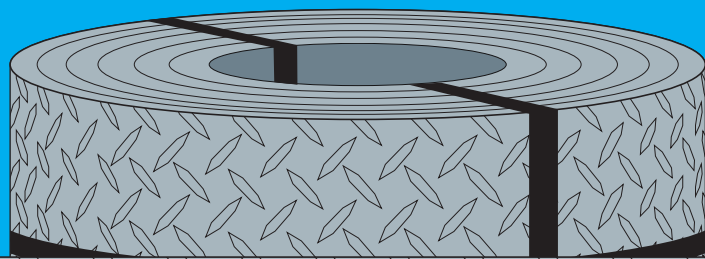
単位:mm

幅	最大値
250以上	任意の長さ2000につき5



単位:mm

単位:mm



東京製鐵株式会社

www.tokyosteel.co.jp

●本社

東京都千代田区霞が関3-7-1 霞が関東急ビル15階
TEL.03-3501-7721 FAX.03-3580-8859(代表)
TEL.03-3501-3255(建材課・建材開発課) FAX.03-3580-8859(販売共通)
TEL.03-3501-3223(鋼板課・鋼板開発課)

●大阪支店

大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング3階
TEL.06-6264-1368 FAX.06-6264-6396

●名古屋支店

愛知県名古屋市中区栄2-1-1 日土地名古屋ビル7階
TEL.052-203-0855 FAX.052-203-3021

●九州支店

福岡県北九州市若松区南二島3-5-1 東京製鐵株式会社九州工場内
TEL.093-791-5988 FAX.093-701-3581

●岡山営業所

岡山県倉敷市南畝4-1-1 東京製鐵株式会社岡山工場内
TEL.086-455-7169 FAX.086-455-3105

●宇都宮営業所

栃木県宇都宮市清原工業団地11-1 東京製鐵株式会社宇都宮工場内
TEL.028-670-6235 FAX.028-670-6238

●田原工場

愛知県田原市白浜2-1-3
TEL.0531-24-0810 FAX.0531-24-0818

●岡山工場

岡山県倉敷市南畝4-1-1
TEL.086-455-7151 FAX.086-455-3105

●九州工場

福岡県北九州市若松区南二島3-5-1
TEL.093-791-2635 FAX.093-791-2639

●宇都宮工場

栃木県宇都宮市清原工業団地11-1
TEL.028-670-5607 FAX.028-670-5608

●高松鉄鋼センター

香川県高松市朝日町5-1-1
TEL.087-822-3111 FAX.087-822-3117

【ご注意とお願い】

※本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
※本カタログは、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報につきましては都度お問い合わせください。
※本カタログ記載の技術情報を読んで使用したこと等により発生した損害につきましては、当方では責任を負いかねますのでご了承ください。